

令和5年3月31日  
株式会社 中国銀行

### ちゅうぎんサステナビリティ・リンク・ローンの実行について

当行は、3月29日（水）に、株式会社岡山マツダに対し、『ちゅうぎんサステナビリティ・リンク・ローン（※1）』を実行しましたのでお知らせします。

今回、株式会社岡山マツダは、CO<sub>2</sub>排出削減への寄与による持続可能な環境・社会の実現を目的として、「電気自動車の販売割合」に関する具体的な企業目標数値を設定しました。当行は、当該目標の達成時に金利引下げをおこなうことで、目標達成の動機付けを促し、お客さまのサステナブル経営を後押しします。

当行では幅広い金融サービスの提供とコンサルティング機能の発揮を通じ、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

#### ※1 『ちゅうぎんサステナビリティ・リンク・ローン』

お客さまにSDGsやESGに関連する企業目標を設定いただき、当該達成状況に応じて金利が変動する仕組みの商品です。商品の仕組み自体に、株式会社格付投資情報センターより環境省が策定したガイドラインに準拠性がある旨の第三者意見を取得しており、低負担でサステナブルファイナンス導入が可能です。



#### 【導入企業およびサステナビリティ・リンク・ローンの概要】

- ・ 会社名 : 株式会社岡山マツダ
- ・ 所在地 : 岡山県岡山市北区野田4丁目14-20
- ・ 代表者 : 中島 史博
- ・ 業種 : 自動車販売業
- ・ 売上高 : 10,107百万円（令和4年3月期）
- ・ 融資額 : 300百万円
- ・ 実行日 : 令和5年3月29日（水）
- ・ 融資期間 : 4年
- ・ コメント : 弊社は岡山県下唯一のマツダ車正規販売ディーラーとして、新車販売および中古車販売、メンテナンス業務等をおこなっております。マツダは生産台数に占めるEVの比率を2030年までに25%まで高めていく方針を掲げているなかで、弊社は、車輛販売台数に占めるBEV（※2）、PHEV（※3）比率を、年間2.5%ずつ上昇させることを目標とするサステナビリティ・リンク・ローンを導入しました。さらに、マツダは2050年までにサプライチェーン全体でのカーボンニュートラルを目指してお

り、弊社がBEV、PHEVの販売比率を増加させることで、サプライチェーン全体での脱炭素社会の実現を目指します。

(※2) BEV：バッテリー式電気自動車

(※3) PHEV：プラグインハイブリッド車

・ S P T s <sup>(※4)</sup>

| 設定内容                           | 令和5年度<br>目標 | 令和6年度<br>目標 | 令和7年度<br>目標 |
|--------------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 電気自動車 <sup>(※5)</sup> の販売割合(%) | 2.5%        | 5.0%        | 7.5%        |

(※4) S P T s：サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット。環境に対しポジティブな影響をもたらす企業目標。

(※5) 電気自動車：本S P T sにおいては、「BEV」、「PHEV」をいう。

なお、上記S P T sの達成への取組みに加え、SDG s 私募債利用により、「プロバスケットボールチーム（トライフープ岡山）への寄贈」、「毎月開催される、全従業員参加の地域清掃活動（ゴミ拾い等）」、「誰でも自由におむつ替えや授乳ができるスペース「赤ちゃんの駅」を野田店に設置」などの社会貢献活動および持続可能な社会の実現に向けた活動をおこなっています。

以 上